

外国人留学生と外国人社員の視点をいかして、
受け入れ前からメンタルケアまでサポートしている。

CASE
04

COMPANY

株式会社 Sola.com



企業概要

- 企業名:株式会社Sola.com
- 所在地:宮城県仙台市青葉区中央1-6-18
山一仙台中央ビル8F
- 設立年:2003年
- 資本金:1,500万円
- 従業員数:36名
うち高度外国人材6名／国籍内訳:台湾3名、
香港1名、中国1名、マレーシア1名
- 業種:情報サービス業
- ホームページ:<https://solanets.com/>

事業内容

「Human Centered Innovation」を企業理念の中核に据え、システムエンジニアリングサービス、各種ソフトウェア開発、サイバーセキュリティコンサルティング、大人向けのプログラミング・情報処理の教育訓練を展開する。

企業インタビュー



サイバーセキュリティ部門長

Hue Ven Yang 氏

担当部署:サイバーセキュリティ部門

高度外国人材を受け入れたきっかけ・背景

東北で働きたい留学生の中に高いスキルと知識を持つ人材がいた

当社の事業の柱の一つが「サイバーセキュリティ」です。その立ち上げに当たり、あらゆるサイバー攻撃からクライアントを守るため、プログラミングの高いスキルと機械学習・自然言語処理の深い知識を持つエンジニアを探していました。一方、外国人留学生の中には、東北地域で働きたいと考える人たちが一定数います。その中には、当社の求めるスキルや知識を持つ人材がいたのです。

高度外国人材受け入れに当たっての取組内容

ビザ申請やアパート手配から日本語研修までサポート体制を整備した

受け入れ前のサポート体制を整えました。来日する外国人が苦勞しがちなビザの申請やアパートの手配は、会社が行っています。日本での生活が落ち着くまでは、日本語のサポートも。入社後には、東北大学の日本語研究者による日本語研修も受けられます。

また、海外から来日する高度外国人材は、東京の空港まで出迎えに行きます。相手に礼儀を尽くしたいという、社長のこだわりです。

高度外国人材採用に当たっての課題と解決策

面接のとき、給料も社風も開示して、会社をきちんと知ってもらおう

採用の課題といえば、コミュニケーション不足によるトラブルです。たとえば、給料などの雇用条件。面接時には合意して、入社手続きを進めたはずなのに、入社してから「話が違う!」となることも。それは、語学力や説明力、理解力の問題ではなく、日本人と外国人の「常識」が異なるためかもしれません。日本人同士なら言葉にしなくても分かる「常識」が、外国人には通じないこともあります。

その解決策は比較的シンプルで、腹を割って話すしかないと思っています。私は、仕事内容や給料はもちろん、社内の雰囲気や働き方など、オープンに話しています。あと、「あなたを採用したい理由」も説明しますね。面接される側というのは、「私の何に期待してくれているのだろう」と考えるもの。面接を受けたころの自分が知りたかったことはすべて話すようにしています。

高度外国人材定着に当たっての課題と解決策

ストレスを溜めない、悩みを相談できる環境をつくっている

外国人留学生は、日本の堅い企業文化と働き方に共感できず、大学卒業後は帰国してしまう人も少なくありません。また、せっかく入社しても会社になじみきれず、ストレスを抱え込んで退社することも。これはもったいない。私は「When in Rome, do as the Romans do. (郷に入るとは郷に従え)」と考えていますが、海外の企業文化や働き方を知り、外国人の意見に耳を傾け、改善すべきことは改善して、妥協できることは妥協

して、日本人にも外国人にも働きやすい環境をつくりたいですね。

システムエンジニアは客先に常駐することが多く、目が行き届かないため、当社では「悩み相談室」を設け、メンタルのケアをしています。外国人の場合、日本人とは違う悩みを抱えることも少なくないため、今は、私が専任でサポートにあたっています。

高度外国人材活用による成果・変化

新事業は軌道に乗り、ビジネスチャンスも増えている

高度外国人材を雇用したことによる社内の変化はそれほどありません。というのも、私が入社したときには既に外国人社員が働いていたからです。社長は日本人ですが、オープンな性格なので、典型的な日本企業とはちょっと違って、もともと堅苦しくない社風ではありました。更に明るくなって、外国人社員が増えたぶん、日本人社員がより国際的になり、視野も広がったと感じます。

サイバーセキュリティ事業に関しては、高度外国人材の努力もあり、軌道に乗せることができました。これは期待どおりの成果で、彼らと一緒に、この事業を更に大きく育てていけると確信しています。あと、英語を始め外国語を話せる人材が増えたので、ビジネス展示会などにも積極的に出展するようになり、海外とのビジネス機会も増えました。これは、会社にとって良い変化ですね。

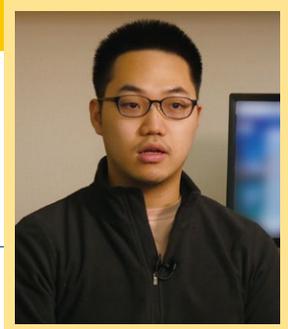
高度外国人材社員インタビュー

INTERVIEW

IT技術と知識をいかして 社会問題を解決したい！

Hue Ven Yang 氏
(ヒューベンヤン)

国籍：マレーシア 2021年入社



入社理由

外国人留学生サポートを目的とした「DATEntre東北イノベーション人材育成プログラム」で、Sola.comを知り、2週間のインターンシップに参加しました。そのときに設計したシステムを、社長が高く評価して、「一緒に仕事してみないか」と声をかけてくれたのです。この会社なら、自分の知識やスキルをいかして会社にも社会にも貢献できると思い、入社しました。

業務内容

主な業務は、サイバーセキュリティチームのプロジェクト管理とビジネス機会の開拓です。具体的には、各種ビジネス展示会に参加して、新規顧客の獲得とニーズの把握に努めています。また、社内のITインフラの管理も担当しています。

もう一つの業務が、外国人社員の採用・サポートです。自分の外国人社員としての視点と経験を大事にしています。

東北地域で働く理由・良さ

東北地域の魅力は、住みやすさだと思います。私の暮らす仙台は、交通の便が良く、通勤や出張、お出かけにも便利です。一方、自然も多く、どこかのんびりしています。

東北地域に限りませんが、地元で根ざした企業で働くということは、その地域の課題や経済に直接関わることになります。そこが、私にとっては一番の魅力です。

今後のキャリアプラン

仙台という土地柄もあり、「防災」と「人口減少」に関心があります。災害発生時は、デマが流れやすいもの。それは、サイバーセキュリティの観点からも防がなければいけません。また、長年の課題である人口減少は、関係人口につながる観光で食い止められるかもしれません。これらの問題を、機械学習(人口知能を支える技術)とITを活用して解決したいのです。